

報道関係者 各位

令和4年6月20日

【照会先】

三重労働局労働基準部健康安全課

健康安全課長 森 孝志

課長補佐 中谷 淳之介

TEL 059(226)2107

## 三重労働局長 全国安全週間パトロール

～ 場所: J S R株式会社 電子材料新製造プラント建設工事 ～

三重労働局(局長 金尾文敬)と四日市労働基準監督署(署長 松田滋)は、全国安全週間の初日(7月1日)に、下記により、労働現場の安全パトロールを実施します。

つきましては、このパトロールの様子を報道関係者の皆様に公開しますので、是非、取材にお越しいただき、労働者や事業場のより一層の安全意識高揚を図っていただきたくご案内いたします。

### 記

- 日時 令和4年7月1日(金)午前10時00分から午前11時45分まで
- 場所 四日市市川尻町100番地 J S R株式会社 四日市工場内  
(別添3「案内図」参照)  
大成建設株式会社 名古屋支店  
J S R株式会社 電子材料新製造プラント建設工事  
(現場事務所: 電話(059)348-5771)
- 内容等 パトロールの概要等は、別紙「実施要領」をご覧ください。



第95回

全国安全週間

令和4年7/1(金)→7(木)

安全は 急がず 焦らず 怠らず

## 三重労働局長 全国安全週間パトロール 実施要領

### 1 目的

三重労働局は、「死亡災害ゼロ」を目指し、「年間の死傷者数2,000人未満」を目標として、「死亡災害ゼロ・アンダー2,000みえ推進運動」（別添1参照）を展開しています。

本年5月末における三重県下の休業4日以上死傷災害は、700人と前年同期比で15人増加しています。また、死亡災害については、2名（前年同期比3人の減少）もの尊い命が失われています。（新型コロナウイルス感染症関係を含みません。）

これらのことから、三重労働局は、推進運動の重点業種の一つである建設業における墜落・転落災害の防止対策及び熱中症予防対策を主眼とした現場パトロールを実施し、産業現場の安全衛生活動の推進に向けた啓発を図ることとしました。

### 2 名称 三重労働局長 全国安全週間パトロール

### 3 日時 令和4年7月1日（金） 10:00～11:45

### 4 パトロール工事現場

（1）工事名称 JSR株式会社 電子材料新製造プラント建設工事  
（元請事業者 大成建設株式会社 名古屋支店）

（2）パトロール時の作業内容等（7月1日時点の見込み）

作業内容：屋上防水工事、外壁塗装工事、内装工事（間仕切壁・天井内設備、  
クリーンパネル・壁天井仕上げ）、渡り廊下接続工事等  
現場入場者数：約200人 進捗率：44.9%

### 5 参加者（合計：14人）

（1）三重労働局（3人）

局長	金尾 文敬（かなお ふみたか）
労働基準部長	片野 圭介
健康安全課長	森 孝志

四日市労働基準監督署（3人）

署長	松田 滋（まつだ しげる）
安全衛生課長	水谷 公宜
労働基準監督官	横田 真史

## ( 2 ) 工事施工業者等

元請事業者 大成建設株式会社 名古屋支店 ( 3 人 )

建築室長	是洞 貴志 ( これとう たかし )
現場代理人	福田 和正
総括安全衛生責任者	同上
元方安全衛生管理者	服部 敬史

発注者 JSR株式会社 ( 5 人 )

四日市工場長	山近 幹雄 ( やまちか みきお )
管理部長	長野 浩一
エンジニアリング部長	熊井 現二
管理部環境保安課長	夏井 亨
エンジニアリング部	伊藤 昭博

## 6 当日のスケジュール

( 工事概要等の説明を行います。 JSR ( 株 ) 本館 1 階の会議室にお集まりください。 )

10 : 15 ~ 10 : 20 労働局長 挨拶

10 : 20 ~ 10 : 25 JSR株式会社 四日市工場長 挨拶

10 : 25 ~ 10 : 40 工事概要、安全衛生管理活動等の説明 大成建設株式会社

( 工事現場へ移動します。 )

10 : 45 ~ 11 : 15 現場パトロール ( 一つの班で現場内を巡回します。 )

( JSR ( 株 ) 本館会議室へ移動します。 )

11 : 20 ~ 11 : 30 パトロール結果の講評等 四日市労働基準監督署

11 : 30 ~ 11 : 35 元請事業者 ( コメント ) 大成建設株式会社

11 : 35 ~ パトロール終了 ( 労働局長ほか取材対応します。 )

## 7 取材される報道関係者の皆様へのお願い

**取材連絡は、四日市労働基準監督署までお願いします。**  
**詳細は、次頁をご覧ください。**



三重労働局は、死亡災害ゼロ・死傷者数 2,000 人未満を目指し、  
「死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ推進運動」  
を展開しています。